

各流派代表者様

2025J-1 朱鷺 CUP 空手道国際交流大会
(IBKO 第 16 回全日本大会選抜)開催のご案内

拝啓 早春の候、皆様に於かれましては益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

さて、この度 2025J-1 朱鷺 CUP 空手道国際交流大会を開催する運びとなりました。

今大会は本年 11 月に予定されております、IBKO 第 16 回全日本大会の選抜大会となっております。

大会詳細につきまして、別紙大会要項並びに申込書等を同封しておりますので、ご査収の程、何卒お願い申し上げます。

記

日程	2025 年 7 月 20 日 (日)
大会名	2025J-1 朱鷺 CUP 空手道国際交流大会
大会会場	新潟市鳥屋野総合体育館

以上

2025 年 4 月 吉日

新国際空手拳法道 士衛塾

J-1 大会実行委員長 木村俊輔

IBKO 第16回全日本空手道選手権選抜大会
2025J-1朱鷺CUP空手道国際交流大会 大会要項

主催 : J-1大会実行委員会

大会日程 : 2025年7月20日(日)

組手部門選手前日計量 2025年7月19日(土)18:00~19:00 鳥屋野総合体育館大会受付ブース
 (当日計量は下記選手受付時間内に各コートにて行ないます)

選手受付 8:00~8:40 組手部門試合開始 9:00

型部門試合開始(予定、組手部門終了次第開始) 13:00

試合会場 : 新潟市鳥屋野総合体育館 新潟市中央区神道寺南2丁目3-46 025-241-4600

参加費 : 組手部門 ¥7,000-

: 型部門 ¥7,000-

大会賞 : 各クラス賞状、メダルの授与となります。

申込先 〆切 : 2025年5月24日(土)大会事務局まで現金書留にて必着の事

試合形式 ① 組手(国際空手道連盟ルール)※IBKO全日本選抜大会

② 型部門(旗判定トーナメント方式)※選抜大会ではありません

③ 組手ルールの詳細は別紙ルール表を御参照下さい。

選手資格 ※1 各申込書を御参照下さい。5年生以上の上級クラスは体重別となります。

身長・体重は必ず正確に記載して下さい。記載の無い選手は最重量級へエントリーとなります。

※2 組手部門の小学生以上各上級入賞者(3名)は、2025年11月1日開催のIBKO主催

第16回全日本大会の出場権を獲得する事となります。(既獲得者入賞による繰り上げ代表権有)



試合防具 :

階級	ヘッドガード	拳サボ/Pグローブ	レグガード	ヒザサポーター	ファールカップ	女子胸ガード
幼年/小学生	前網○	○拳サボ	○	3年生以上○	○	3年生以上○
中学生	前網○	○Pグローブ	○	○	○	○
高校生	前網無、任意	○Pグローブ	○	○	○	○

全ての防具は各自でご用意ください。

全選手ファールカップ、アンダーガードはズボンの内側に着用してください。

★ 女子胸ガードは以下の物、又は同等の素材、形状のものを使用の事。

IBKO製	ディフェンス・チェスター	
マーシャルワールド製	CG32	
イサミ製	L-711	TT-28

なお、女子胸ガードは小2以下は使用禁止となります。

★ テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可します。ハードテープの使用は不可。

その他 ◎ 大会の様子はBSN新潟放送にて放映致します。(放映日は後日HPにてお知らせします)

◎ 当日の選手昼食はありません。各自で御持参下さい。ゴミの持ち帰りにご協力をお願い致します。

◎ 出場選手の参加人数によって階級を統合・廃止する場合があります。その際にご連絡致します。

各出場するクラスのカテゴリー・帯・級・入賞暦等、各先生方とご相談下さい。

大会事務局 : J-1大会事務局 〒950-0054 新潟市東区秋葉1-2-50 TEL 025-270-5005 FAX 025-278-7100

【IBKO公認大会】 2025J-1朱鷺CUP大会参加申込書(組手部門)
※型部門にお申込の場合は型申込書をご使用ください

私儀、本大会のルール、規約に同意し、正々堂々と技を競い合うことを誓います。

試合中及び施設内外での事故、負傷、盗難等があった場合の責任は一切を自身並びに保護者が負い、

主催者に異議、苦情の申し立て、損害を与えない事を確認、誓約いたします。

注)大会出場に際し、各所属団体でのスポーツ保険加入が義務付けられます。

万一負傷した場合は各所属団体で対処して下さい。



道場名				保護者署名				印		
フリガナ				男/女	新学年を記入	年少・年中・年長・小学()年生				
選手名					中学()年生・高校()年生					
住所	〒				中学生以上(アンダー)の解釈は	2025年11月1日時点での満年齢で判断して下さい。				
					生年月日	西暦	年	月	日生(才)	
身長	cm	体重	kg	修年数				年	級位	級/段

大会入賞歴(過去1年以内で最も高い順位の大会をご記入下さい)

開催年月	主催団体名・大会名	階級	順位
------	-----------	----	----

出場クラスに☑を付け、出場階級を記入欄に記入して下さい。※新学年でのエントリーです。

代表選抜対象階級は★印がついています。小学生初心、初級、中級クラスは男女混合です。

<input type="checkbox"/> 年少、年中	<input type="checkbox"/> 年長初級	<input type="checkbox"/> 年長上級		
<input type="checkbox"/> 小1初心	<input type="checkbox"/> 小1初級	<input type="checkbox"/> 小1中級	<input type="checkbox"/> ★小1女子上級	<input type="checkbox"/> ★小1男子上級
<input type="checkbox"/> 小2初心	<input type="checkbox"/> 小2初級	<input type="checkbox"/> 小2中級	<input type="checkbox"/> ★小2女子上級	<input type="checkbox"/> ★小2男子上級
<input type="checkbox"/> 小3初心	<input type="checkbox"/> 小3初級	<input type="checkbox"/> 小3中級	<input type="checkbox"/> ★小3女子上級	<input type="checkbox"/> ★小3男子上級
<input type="checkbox"/> 小4初心	<input type="checkbox"/> 小4初級	<input type="checkbox"/> 小4中級	<input type="checkbox"/> ★小4女子上級	<input type="checkbox"/> ★小4男子上級
<input type="checkbox"/> 小5初心	<input type="checkbox"/> 小5初級	<input type="checkbox"/> 小5中級		
<input type="checkbox"/> ★小5女子上級-38kg	<input type="checkbox"/> ★小5女子上級+38kg	<input type="checkbox"/> ★小5男子上級-38kg	<input type="checkbox"/> ★小5男子上級+38kg	
<input type="checkbox"/> 小6初心	<input type="checkbox"/> 小6初級	<input type="checkbox"/> 小6中級		
<input type="checkbox"/> ★小6女子上級-43kg	<input type="checkbox"/> ★小6女子上級+43kg	<input type="checkbox"/> ★小6男子上級-43kg	<input type="checkbox"/> ★小6男子上級+43kg	

中学生以上(アンダー)の解釈は 2025年11月1日時点での満年齢で判断して下さい。
アンダー-13(※男子のみ、中学1年&13歳の中学2年) ◎中学2年はアンダー-15への出場も可
アンダー-15(男子14歳の中学2年生、中学3年生&15歳の高校1年生)(女子中学1年~15歳の高校1年生)
アンダー-18(男女とも16歳以上高校生&高校卒業後18歳の選手) ◎高校1年はアンダー-18への出場も可

<input type="checkbox"/> 中学女子初級	<input type="checkbox"/> ★アンダー-15女子-45kg	<input type="checkbox"/> ★アンダー-15女子-52kg	<input type="checkbox"/> ★アンダー-15女子+52kg	
	<input type="checkbox"/> ★アンダー-18女子-48kg	<input type="checkbox"/> ★アンダー-18女子-55kg	<input type="checkbox"/> ★アンダー-18女子+55kg	
<input type="checkbox"/> 中学男子初級	<input type="checkbox"/> ★アンダー-13男子-48kg	<input type="checkbox"/> ★アンダー-13男子+48kg		
	<input type="checkbox"/> ★アンダー-15男子-54kg	<input type="checkbox"/> ★アンダー-15男子-68kg	<input type="checkbox"/> ★アンダー-15男子+68kg	
	<input type="checkbox"/> ★アンダー-18男子-62kg	<input type="checkbox"/> ★アンダー-18男子-70kg	<input type="checkbox"/> ★アンダー-18男子+70kg	
	<input type="checkbox"/> ★一般女子-48kg	<input type="checkbox"/> ★一般女子-55kg	<input type="checkbox"/> ★一般女子+55kg	
	<input type="checkbox"/> ★一般男子-68kg	<input type="checkbox"/> ★一般男子-78kg	<input type="checkbox"/> ★一般男子+78kg	

出場階級記入	※1.出場階級を必ずご記入ください ※2.全日本大会は出場階級での権利獲得となります。他への階級変更は出来ません
--------	--

出場する全ての方は以下のアンケートにお答えください。

出場クラスがワンマッチ(エントリー2名のみ)の場合 ()参加希望する ()参加希望しない

小中高生上級に出場する方は以下のアンケートにお答え頂き、ご署名をお願い致します。

第16回全日本大会の出場権を獲得した場合	()出場希望する	()出場希望しない
エントリーが1名のみの場合返金無しに	()同意する	()同意しない

保護者ご署名

※エントリーが1名のみの場合、「出場希望しない」「出場希望する&返金無しに同意しない」方にご返金致します。但し全日本大会の代表権は獲得出来ません。

※ 参加人数により、細分化・統廃合する場合がございます。

※ 上級クラスにエントリーされた方は、エントリー1名で試合が未成立の場合でも(代表選抜推薦がある為)ご返金は致しません。アンケート欄「同意する」にご記入ください。

2025J-1朱鷺CUP大会参加申込書(型部門)

※組手部門にお申込の場合は組手申込書をご使用ください

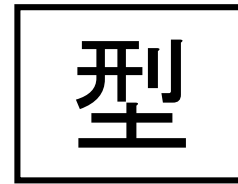
私儀、本大会のルール、規約に同意し、正々堂々と技を競い合うことを誓います。

試合中及び施設内外での事故、負傷、盗難等があった場合の責任は一切を自身並びに保護者が負い、

主催者に異議、苦情の申し立て、損害を与えない事を確認、誓約いたします。

注)大会出場に際し、各所属団体でのスポーツ保険加入が義務付けられます。

万一負傷した場合は各所属団体で対処して下さい。



道場名		保護者署名		印	
フリガナ 選手名		男/女	新学年を記入 幼年・小学 ()年・中学 ()年 生年月日 西暦 年 月 日生(才)		
住所	〒	緊急連絡先	()		
修行年数と級位は組合せの参考に致しますので、必ずご記入下さい ⇒		修行年数	年	級位	級/段
大会入賞歴(過去1年以内で最も高い順位の大会をご記入下さい)					
開催年月	主催団体名・大会名		階級	順位	
出場クラスに☑を付け、出場階級を記入欄に記入して下さい。					
型部門(極真型) ※新学年でのエントリーです。					
<input type="checkbox"/> 小1~2 平安I	<input type="checkbox"/> 小3~4 平安2	<input type="checkbox"/> 小5~6 平安3	<input type="checkbox"/> 中学生 平安4		
型部門(土衛塾型) ※新学年でのエントリーです。					
<input type="checkbox"/> 幼年 基本形1番(号令有)	<input type="checkbox"/> 小1~2 基本形1番	<input type="checkbox"/> 小3~4 基本形2番	<input type="checkbox"/> 小5~6 基本形3番	<input type="checkbox"/> 中学生 基本形4番	
出場階級記入	※出場階級を必ずご記入下さい				
出場する全ての方は以下のアンケートにお答えください。					
出場クラスがワンマッチ(エントリー2名のみ)の場合			()参加希望する	()参加希望しない	

※ 参加人数により、細分化・統廃合する場合がございます。

※ 勝敗は旗判定となります。判定基準は、型の完成度、技の正確性などで総合的に判断致します。

新学年です。提出する前に必ず学年、出場するクラスを確認して下さい。クラス間違えは失格となります。

組手試合規約（国際空手道連盟ルール・小学生・世界大会/全日本大会/選抜用）

1. 審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定は、すべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認められた場合は、審判長の裁量により、あらためて時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。
2. 試合時間 ①準決勝まで 本戦1分30秒 → 延長戦1分(マスト)
②決勝戦 本戦1分30秒 → 延長戦1分 → 最終延長戦1分(マスト)
3. 防具
- | 階級 | ヘッドガード | 拳サポ | Pグローブ | スネ | ヒザ | 金的・女子アンダー | 女子胸ガード |
|-------|--------|-----|-------|----|-------|-----------|--------|
| 小学生以下 | ○ | ○ | × | ○ | 3年以上○ | ○ | 3年以上○ |
- ※全ての防具を各自準備すること。防具類は全て白の布製とする。
 ※ヘッドガードは以下の条件のものであれば、メーカーやロゴマーク(極真やJKJO)の指定はありません。本体の色は白、スポンジ入りビニールレザー等の素材で、面が付いている形状のもの。面の形状・色・素材は問わない。イサミ製 TT-25、TT-300、マ・シャル・ルド製 HG-17、他メーカー製も使用可。
 赤コーナー用の腰に装着する赤紐もセットで用意すること。
 ※拳サポーターは極真、士衛塾、JKJO ロゴ入りとする。伊又又はマ・シャル・ルド製同一形状品を使用する場合、大会当日審判長の承認を得なければならない。詳細は別紙「組手防具ガイド」を参照。
 ※ヒザサポ：小学3年以上着用義務。女子胸ガード：小学2年以下禁止、小学3年以上着用義務。
 ※全選手、金的ガード、又は女子アンダーガードを着用。ズボンの内側に着用すること。
 ※女子胸ガードは、IBKO 製ディフェンス・フェイス、マ・シャル・ルド製 CG32、伊又製 L-711、TT-28、又は同等素材・形状のもの。胴全体を覆う形状のものは使用禁止。
 ※女子選手のインナーTシャツの色は白限定とします。
 ※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。
4. 着衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中中央に貼り付けること。
5. 一本勝ち ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手を倒したとき、又はダメージにより、相手が泣いたり、戦意喪失した場合。
②技あり2本で合わせ一本勝ちとする。
6. 技あり ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手の動きが一時的に止まった時、大きく崩れた時、体がくの字になり防戦一方になった時、足をひきずる様な時。
②ノーガードで相手に上段の蹴り技がヒットした場合(但し、小学生以下は上段膝蹴り禁止)
③前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合。審判員の判断により、下段突きが無くても技ありとすることもある。
④胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。
⑤全く同じタイミングに両選手の蹴り技が決まった場合は相打ちとし、両方技ありとしない。
7. 判定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。
判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。
但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準(図解)」の通りとする。
判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長(決勝のみ)で決定する。
8. 反則 ①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。 ②金的蹴り、頭突き。
③上段膝蹴り(ヒットした場合、注意が与えられる) ④倒れた相手への攻撃。 ⑤背後からの攻撃。
⑥故意に場外に出ること。 ⑦掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。
⑧頭や胸をつけての攻撃。 ⑨技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)
⑩倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。
⑪相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。⑫その他、審判が反則とみなした場合。
⑬反則行為には注意が与えられ、注意4回で失格となる。注意は先に反則を仕掛けた方に与えられる。
⑭悪質な反則の場合は1回だけで、失格もありうる。
9. 減点 ①注意を2回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。
③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。 ④減点2で失格となる。
10. 失格 ①減点2となったとき。②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。
「雄叫び」「ガッツポーズ」相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。
③試合中(主審が試合終了の合図を行う前までに)嘔吐したとき
④出場時刻に遅れたり、出場しないとき。 ⑤応援態度が悪質な場合も失格となることがある。
⑥当日の計量により、規定の体重を超えているとき。(空手衣を着用し2kg以上超えた場合失格)
⑦申告体重と計量体重に5kg以上の差がある場合、失格もありうる。
⑧反則により相手が試合続行不能になったとき。
11. その他 判定に対する抗議は一切認めません。

組手試合規約（国際空手道連盟ルール・中学～一般・世界大会/全日本大会/選抜用）

1. 審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定はすべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認められた場合は、審判長の裁量により、あらかじめ時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。
2. 試合時間 ①一般男子 本戦 2分→延長 2分→最終 2分（準決勝・決勝）本戦 3分→延長 2分→最終 2分
②一般女子・U18・U15 本戦 2分→最終 2分（準決勝・決勝）本戦 2分→延長 2分→最終 2分
③上記以外 本戦 1分30秒→最終 1分30秒（準決勝・決勝）本戦 1分30秒→延長 1分30秒→最終 1分
※体重判定はありません。最終延長戦で勝敗を決定します。

3. 防具

階級	ヘッドガード	拳サポ	Pグローブ	スネ	ヒザ	金的・女子アンダー	女子胸ガード
一般男子	×	×	×	×	×	○	×
一般/U18女子	任意(前網無)	×	○	○	任意	○	○
U18男子	任意(前網無)	×	○	○	任意	○	×
U15男子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	×
U15女子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	○
マスターズ	×	×	○	○	任意	○	×

※全ての防具を各自準備すること。Pグローブ以外の防具は全て白の布製とする。
※ヘッドガードは以下の条件のものであれば、メーカーやロゴマーク(極真やJKJO)の指定はありません。本体の色は白、スポンジ入りビニールレザー等の素材で、面が付いている又は脱着できる形状のもの。面の形状・色・素材は問わない。イサミ製 TT-25、TT-300、マ・シャル・ルド製 HG-17、他メーカー製も可。赤コーナー用の腰に装着する赤紐もセットで用意すること。

※Pグローブは極真タグ付きオープンフィンガーグローブ(黒革製)、又はマ・シャル・ルドのタグが付いた同一形状品 PG36 のみとする。事前に購入したい方は大会事務局までお問い合わせ下さい。
※金的ガード・アンダーガードはズボンの内側に着用すること。
※女子胸ガードは、IBKO 製[®]イェンス・チェスター、マ・シャル・ルド製 CG32、伊製 L-711、TT-28、又は同等素材・形状のもの。胴全体を覆う形状のものは使用禁止。
※女子選手インナーTシャツの色は白限定とします。
※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。

4. 着衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中中央に貼り付けること。
5. 一本勝ち 反則箇所を除く部分への突き、蹴り、肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させたとき一本勝ちとする。技あり2本で合わせ一本勝ちとする。
6. 技あり ①反則箇所を除く部分へ突き、蹴り、肘打ち等を決め、相手選手が一時的にダウンもしくは戦意喪失し、3秒以内に立ち上がった時、または倒れはしないがバランスを大きく崩した時。一般男子以外の階級はノーガード状態で蹴りがクリーンヒットした場合も技ありとする。全階級、上段膝蹴りを有効とする。
②前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合
③胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。
7. 判定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準(図解)」の通りとする。判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長戦で勝敗を決定する。
8. 反則 ①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。手先が触れても反則とする場合がある。
②金的蹴り、頭突き。 ③倒れた相手への攻撃 ④背後からの攻撃。
⑤故意に場外に出ること ⑥掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。
⑦技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)
⑧倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。
⑨相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。
⑩その他、審判が反則とみなした場合。
⑪反則行為には注意が与えられ、注意4回で失格となる。注意は先に反則行為を仕掛けた方に与えられる。
⑫悪質な反則の場合は、失格もありうる。
9. 減点 ①注意を2回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。
③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。 ④減点2で失格となる。
10. 失格 ①減点2となったとき。
②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。
「雄叫び」「ガッツポーズ」、相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。
③出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
④応援態度が悪質な場合も失格となることがある。
⑤当日の計量により規定の制限体重を越えているとき。(空手衣を着用し2kg以上超えた場合失格)
⑥申告体重と計量体重に5kg以上の差がある場合、失格もありうる。
⑦反則により相手が試合続行不能になったとき。
11. その他 判定に対する抗議は一切認めません。

I B K O 世界大会 / 全日本大会 / 選抜大会 組手防具ガイド

P グローブ以外は、
白い防具を使って
下さい

階級	ヘッドガード	拳サポ	Pグローブ	スネ	ヒザ	金的・女子アンダー	女子 胸ガード
小学生以下	○	○	×	○	3年以上○	○	3年以上○

階級	ヘッドガード	拳サポ	Pグローブ	スネ	ヒザ	金的・女子アンダー	女子胸ガード
一般男子	×	×	×	×	×	○	×
U18・一般女子	任意(前網無)	×	○	○	任意	○	○
U18男子	任意(前網無)	×	○	○	任意	○	×
U15男子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	×
U15女子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	○
マスターズ	×	×	○	○	任意	○	×

指定防具

ヘッドガード



4点共全て使用可能です

以下の条件のものであれば、メーカーやロゴマーク (極真や JKJO) の指定はありません。
本体の色は白、スポンジ入りビニールレザー等の素材で、面が付いている、又は脱着可能な形状のもの。
面の形状・色・素材は問わない。イサミ製 TT-25、TT-300、マーシャルワールド製 HG-17、他メーカー製も
使用可。赤コーナー用の腰に装着する赤紐もセットで用意すること。

拳サポーター



極真・JKJO・士衛塾ロゴが入っている
又はイサミ・マーシャルワールド製
同一形状品 (審判長の承認マーク必要)

Pグローブ



極真ロゴ入りオープンフィンガーグローブ
またはマーシャルワールドのタグが付いた同一形状品 (PG36)
白革製の JKJO 指定グローブの使用は不可。

推奨防具

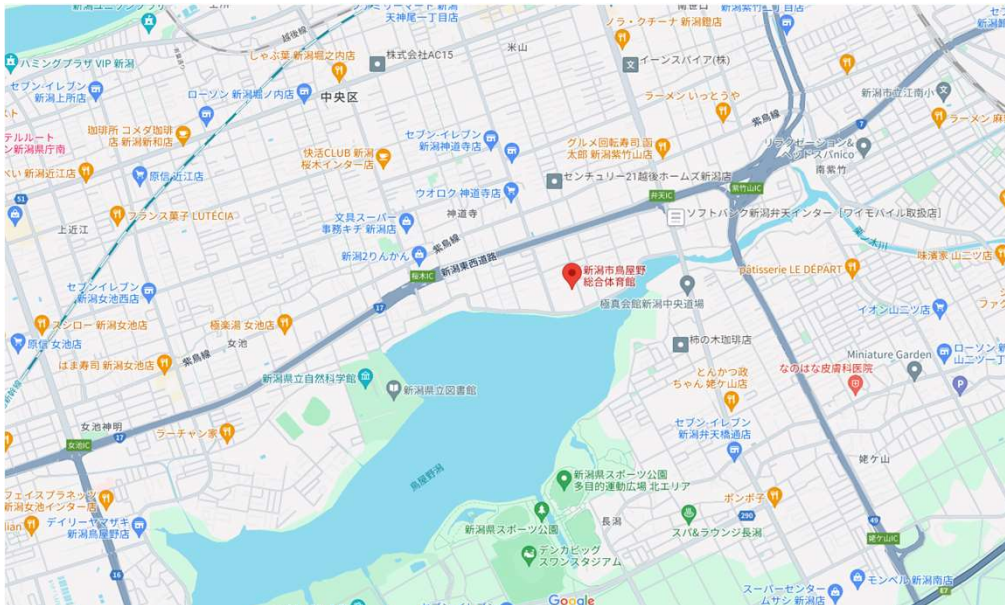
女子アンダーガード



女子胸部プロテクター
カップ素材が硬質
プラスチック
でないもの



肋骨・みぞおちをカバー
するものは使用不可



技有1 技有2(一本)

|-----|-----|-----|-----|

注意1 減点1(注意2) 注意3 減点2(注意4・失格)

0 ≦ 注意1 ≦ 注意2 ≦ 注意3 > 注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 >又は= 注意2	注意差2の時は基本的に負けだが、8：2以上の試合内容で引き分けとする。但し最終延長では負け。
0 > 注意3	注意差3の時はどんなに試合内容でリードしていても技有りを取らない限り負けである
0 > 注意4	注意4になった時点で失格
注意1 >又は= 注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8：2以上の試合内容で引き分けとする。但し最終延長では負け。
注意1 > 注意4	注意4になった時点で失格なので相殺されない
注意2 > 注意4	注意4になった時点で失格

0 < 技有 + 注意1 ≦ 技有 + 注意2 ≦ 技有 + 注意3 > 技有 + 注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 < 技有 + 注意2	注意差2でも技有りがあるので勝ちである
0 <又は= 技有 + 注意3	技有りにより基本的に勝ちだが、8：2以上の試合内容で引き分けとする。但し最終延長では勝ち。
0 > 技有 + 注意4	技有りがあっても注意4になった時点で失格
技有 + 注意1 >又は= 技有 + 注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8：2以上の試合内容で引き分けとする。但し最終延長では負け。
技有 + 注意1 > 技有 + 注意4	注意4になった時点で失格
技有 + 注意2 > 技有 + 注意4	注意4になった時点で失格

出場申込書 総括表 (大会申込書と共に本総括表をご提出お願い致します)

団体名			ご担当者	
参加費	組手競技 7,000円	名	合計	円
	型競技 7,000円	名		

送付先 J-1大会事務局

〒950-0054 新潟市東区秋葉1-2-50 TEL 025-270-5005 FAX 025-278-7100